

令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: スポーツ振興課
 担当名: 生涯スポーツ担当
 内線: 6953

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P20	スポーツ大会等開催事業費			一般会計	総務費	県民費	県民活動推進費	スポーツ大会開催費	
事業期間	昭和24年度～	根拠法令	スポーツ基本法第6条、第7条、第20条、第22条 埼玉県スポーツ振興のまちづくり条例			針路	08	支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール 3
						分野施策	0804	スポーツの振興	SDGsターゲット 3-4
1 事業概要	各種スポーツ大会の開催を支援することで、県民のスポーツに親しむ機会をすることにより、本県スポーツ・レクリエーションの振興を図る。			5 事業説明					
ア 埼玉県駅伝競走大会 経費削減による減額	△1,257千円			(1) 事業内容					
				ア 埼玉県駅伝競走大会 3,150千円 埼玉県駅伝競走大会実行委員会への負担金					
				イ 秩父宮杯自転車道路競走大会 1,050千円 秩父宮杯自転車道路競走大会実行委員会への負担金					
				ウ 東日本実業団対抗駅伝競走大会 2,000千円 東日本実業団陸上競技連盟への補助金					
				エ 国スポ関東ブロック大会分担金 2,000千円					
				オ 開催事務費 240千円					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)				(2) 事業計画					
				ア 埼玉県駅伝競走大会 埼玉県駅伝競走大会を開催する。(11月:中学生の部、2月:一般・高校生の部)					
				イ 秩父宮杯自転車道路競走大会 秩父宮杯自転車道路競走大会を開催する。(9月)					
				ウ 東日本実業団対抗駅伝競走大会					
				エ 国スポ関東ブロック大会分担金					
				オ 開催事務費					
3 地方財政措置の状況 なし				(3) 事業効果					
				広く県民がスポーツを「する」「みる」「ささえる」機会となる一般参加型の大会(秩父宮、県駅伝)を開催することにより、「する」「みる」「ささえる」活動のモチベーションが保たれ、スポーツへの関心が維持される。また、間近でトップレベルの競技に触れる機会を提供することにより、競技者のスポーツ熱に触れ、新たにスポーツへの関心の高まりが期待できる。					
				【活動指標(アウトプット)】 イベントの開催・支援(秩父宮杯、埼玉県駅伝、実業団駅伝、国スポ関東ブロック大会)					
				【成果指標(アウトカム)】 週に1回以上スポーツをする成年の県民の割合 65.0%					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×4.3人=40,850千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△1,257							△1,257	7,183
現計額	8,440							8,440	

事業内訳書

事業名	スポーツ大会等開催事業費		
単位事業名	埼玉県駅伝競走大会	予算額	△ 1,257千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△1,257	—	
合計	△1,257	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	△1,257	—	経費削減による減
合計	△1,257	—	